

七五三まいり
十月一日より厳修

名古屋成田山

創刊昭和29年1月25日 (868号) 令和8年9月号

発行所: 愛知県犬山市
成田山名古屋別院大聖寺
電 話: 0568 (61) 2583 (代)
FAX: 0568 (62) 7020

犬山成田山 検索

犬山成田山の
ホームページは
こちら▶▶



秋彼岸法要にて諸精霊に供養の誠を捧げる。 於大師堂

2025年中村社寺は、成田山名古屋別院大聖寺様に於ける一大記念事業の為の御下命を受けました。中村社寺は、その起源を国内では天禄元年(西暦970年)にまで遡ります。その始祖は、大陸からの渡来人であったようです。天禄と言えば平安時代、そんな遠い昔から堂宮大工を生業としてまいりました。現在、古き全国企業では第7番目とか、あの有名な世界最古の企業である金剛組に次ぎ、愛知県最古の企業として今も歴史を繋げております。

老舗はいつも新しいとでも申しませうか、それは常に次の新しさを生み繋げていくことで、同時に歴史が生まれていくものであると。もちろん近現代に入ってから、所謂一般建築なるものの領域に進出し、記憶の新しいところでは、愛知万博での愛知県館中部千年共生村での施設の壁面を、インドネシア産でクリキュラと現地と呼ばれる黄金色の繭の抜け殻を素材として作成したシートによる壁面は、現地に赴き自ら製作に参加したこともあり、強く記憶に残る施工事例の一つになります。

成田山名古屋別院大聖寺様は、令和10年11月に開創75周年を迎えられます。先にも述べましたが、その一大記念事業に先立ち、中村社寺がそのお役目に伴う準備・整備の御下命を賜りましたことは地元企業と致しまして身に余る光栄であるとともに、当社史の遺産として新たに刻む、誠に慶ばしい限りと存じます。ここま

で来るには超えるべき多くの課題があり、到達すべき高峰がありました。これからも多くの課題が我々を待っています。それらを発見し探求し、そして我々は解決して行きます。歴史が動き、人は生きる。人が生きる

ところに出会いがあり、ご縁が生まれる。そしてそのご縁を育てていく。その先にあるものを求め、そして来るべき世代に何を遺すのか……。そんな中村社寺の人間たちの熱い息吹と鼓動を感じて頂けましたら幸甚でございます。

教苑

天禄元年・平成から未来へ



株式会社中村社寺
代表取締役社長 加藤雅康



小豆畑主監お導師のもと営まれた秋彼岸会法要【大師堂・霊雲閣より】

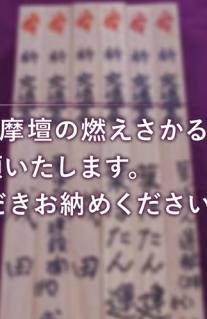
ご遺族参列、諸精霊の冥福を祈る 秋彼岸会法要

秋のお彼岸中日に当たる九月二十三日、午後二時より大師堂において、小豆畑主監お導師のもと秋彼岸会法要が営まれました。法要には当山関係物故者のご遺族を始め、「霊雲閣」にお位牌を奉祀されているご遺族が多数参列され、諸精霊に供養の誠が捧げられました。また法要後は、霊雲閣にて位牌を奉祀された各家の先祖代々精霊への回向が営まれました。

◆ 護摩木のお勧め

護摩木とは、御護摩修行に欠かせないもので護摩壇の燃えさかる炎（浄炎）に投じ焚くことで、所願成就をご祈願いたします。お願い事、お名前、お歳（数え歳）をお書きいただきお納めください。

初穂料 1本 300円以上(小) 500円以上(大)



身体健全 成田花子
家内安全 成田一郎



貞照寺だより

令和八年 盂蘭盆会法要

八月十五日、貞照寺本堂において、小豆畑照観住職お導師のもと盂蘭盆会法要が営まれました。

午前十時からの法要には、檀信徒をはじめ大勢のご家族、親族が参列され、心静かに合掌・焼香し、諸精霊に供養の誠を捧げられました。本堂での法要終了後、引き続き子育て・水子地藏尊宝前において法要が営まれました。お盆期間中、貞照寺霊園には大勢の檀信徒がお墓参りに訪れ、ご先祖の精霊を弔われました。【写真左】



舞踊奉納・諸芸上達祈願 日本舞踊教室 「羽衣の会」ご来山

七月二十八日愛知県豊川市に教室を構える、日本舞踊教室「羽衣の会（ういのかい）」の皆様がご来山され諸芸上達を祈願されました。護摩祈祷の後、新作の舞踊をご奉納いただきました。【写真左】



「川上貞奴女史」 没後80周年記念 新オペラ貞奴 創作活動の集大成開演

「新オペラ貞奴」すべては誠をもって」が八月三十日に没後80周年記念の作品として岐阜県各務原市ブリニーの市民会館で開演されました。晩年を起点に、若き日の恋愛結婚、女優としての活躍、海外での経験、木曾川の発電所建設への協力など、波瀾に満ちた生涯が歌と音楽で描かれました。

多くの出演者・関係者の思いが結実し、貞奴の生き方とその時代を力強く表現していました。【写真左】



開創七十二周年記念大祭

記念大法要



貫首 岸田照泰大僧正
大本山成田山新勝寺
貫首 岸田照泰大僧正ご巡錫
11月3日「祝日・文化の日」
午前11時より本堂にてご親修

記念大祭行事日程

11月2日(月)

【宗祖弘法大師報恩法要】午前10時 大師堂
【献華式】午前11時の大護摩供に併催

11月3日(火)

「祝日・文化の日」

【開創七十二周年記念大法要】午前11時
【記念大祭式典】記念大法要終了後
【大祭記念大護摩供】午前9時・13時・15時
【八方宝剑法要】午前9時半、祈禱殿屋上



マルシェ

10/24(土)
9:30~15:00
小雨決行



10月24日(土)に貞照寺ではさまざまなイベントやマルシェが開催されます。

「写経」のお勧め

貞照寺で、豊かな心を
育む修行として「写経」
を体験してみませんか。
日時：毎月第四日曜
料金：一千元以上
※使い慣れた筆、筆ペン等可。



索の會だより

物故者慰霊法要
港トラック成田講支部

八月四日、港トラック成田講支部(支部長 山本敦氏)は、総登山に併せて関係物故者慰霊法要を営みました。一行は本堂での大護摩供を参拝した後、大師堂の法要に参列しました。物故者の俗名と廻向文が読み上げられた後、参列者が香をたむけ、故人のご冥福をお祈りしました。法要後は、信徒会館にてお斎を頂戴し故人を偲び、支部益々の発展をお誓いいたしました。法要参拝に併せ、支部内の関係各社様により、くるま地藏尊宝前に事故防止を祈願する幟をご志納頂きました。

上林記

月例総登山
名古屋成田講支部

八月十六日、名古屋成田講支部(支部長 岡部幸男氏)の月例登山が実施されました。本堂にて大護摩供を参拝後、信徒会館三宝の間にて、来月九月二十日の参拝時に予定される物故者慰霊法要について最終打ち合わせが行われました。当日の法要を滞りなく厳修するため、細部にわたる入念な確認が行われました。

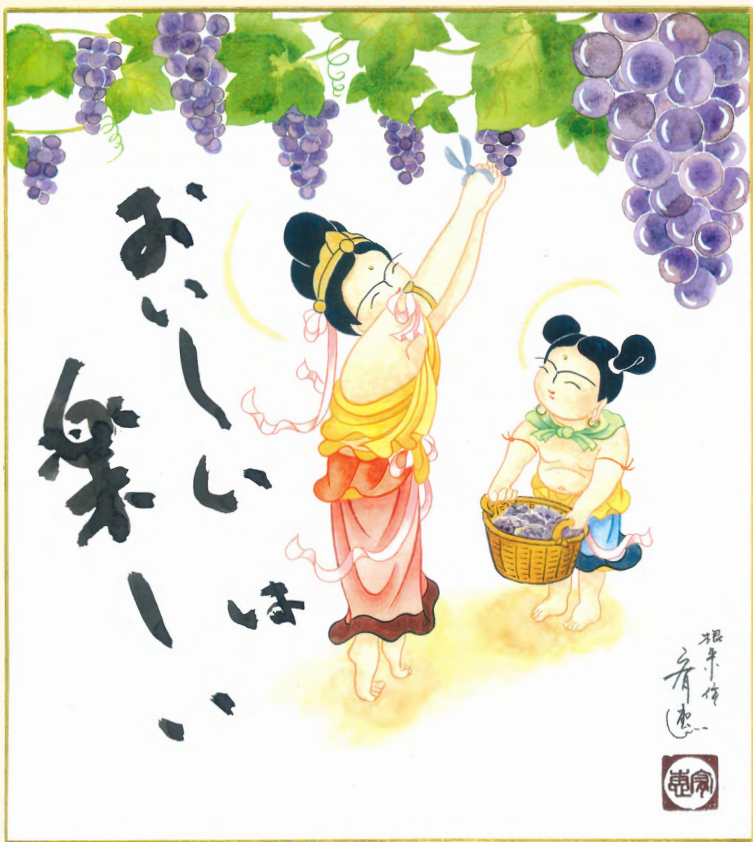
上林記

索の会
新入会員芳名

丹羽郡	曾我孝子	犬山市	浅井公美子	名古屋市	アトリ工麗選花	春日井市	大沼奈緒子	東京都	大沼智栄子	名古屋市	喜美枝	岡部	智美保	小松	智保	丹羽郡	加藤智子	舟橋協子	岡部	智望	高柳笑子	鈴鹿市	嘉晃
-----	------	-----	-------	------	---------	------	-------	-----	-------	------	-----	----	-----	----	----	-----	------	------	----	----	------	-----	----

ゆふけいの いの おくすり絵

画・文 まき 牧 ゆうけい 宥 恵



おいしいは楽しい

実りの秋です。

おいしく食べるには

元気でいなくては、

元気でいれば

楽しくなるはず。

令和8年(2026年)



熊本地震義援募金

境内各所に募金箱を設置
しております。ご参拝ご
信徒の皆様のご温かいご支
援ご協力をよろしくお願い
申し上げます。

期 間 10月1日～11月30日
ご祈禱料 5,000円以上
ご祈禱時間 午前9時より
午後3時まで

ご祈禱
授与品 千歳飴
ジュース
日本モンキーパーク招待券

七五三 まるり



※11月3日は大祭のため、10時から12時30分の間
ご祈禱を控えてさせていただきます。

第63回

成田山学童席上揮毫大会

せきどうきこうたいかい

日 時 10月3日(土)「午前7時より午前11時30分」
受付場所 信徒会館一階玄関前「午前6時30分受付開始」
参加資格 幼・小・中・高校生
参加費 無料
作品形式 規定半紙縦書き「当日会場にて半紙を二枚配布」
成績発表 10月下旬に中日新聞及び当紙上にて
表彰式 11月7日(土)午前10時「信徒会館一階ホール」

課題文字

幼年ふえ	小三年 折りつる (楷書)
小一年たいこ	小四年 虫なく里 (楷書)
小二年みちびく	小五年 元気な声 (楷書)
	小六年 歴史展示 (楷書)
	中一年 故郷秋深し (楷書)
	中二年 故郷秋深し (行書)
	中三年 故郷秋深し (行書)
高校生 天清曉露涼 (自由)	



令和十年成田山開基一〇九〇年祭慶讃
成田山名古屋別院大聖寺
開創七十五周年記念事業
ご志納のお願い

この度当山では、来る令和十年四月、本山新勝寺に於ける成田山開基一〇九〇年祭大開帳奉修のご勝縁と、当山開創七十五周年のご勝縁を二大瑞縁として、ここに「開創七十五周年記念事業」を発願致しました。就きましては、この浄業達成のため、絶大なるご協賛ご志納金を賜りますよう、ここに謹んでお願い申し上げます。

至心合掌

記念事業概要

- 一、本堂耐震化及び本堂内荘厳大改修
- 一、不動明王像・二大童子像及び四大明王像修復
- 一、信徒会館内エレベーター新設工事
- 一、山容整備事業

- 1. 稲荷堂遷座改修
- 2. 憩いの場改修工事
- 3. 奉納大提灯(索の会)

総事業費八億円

一、記念事業ご志納金 一口一万円以上

※ご志納金はその多寡にかかわらず承ります。
尚、各位積徳の志は、永く寺録に留め鴻恩と致します。

一、諸堂伽藍銅板ご志納 一口三千円以上

ご志納のおすすめ

ご尊像に願主のご芳名を謹書し本堂に奉安して
毎日貴家の繁栄をご祈願申し上げます。

奉納 不動明王像



成田 一郎
志納金 100万円

萬願燈



七寸
志納金 70万円

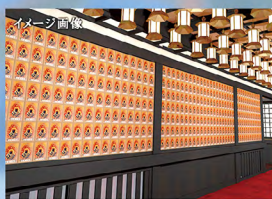


六寸
志納金 50万円

掛け ぼとけ
掛仏 (不動明王像)



成田 一郎
志納金 20万円



奉安場所 本堂内、後堂壁面

- ・総高19.5cm 横幅14.0cm 厚み1.0cm
- ・材質：ヒバ材(合成良質顔料・純金箔使用)
- ・御尊像の台座にご信徒のご芳名を淨書いたします。



奉安場所 本堂内、後堂天井

- ・七寸▶全長45.5cm 屋根幅31.0cm
- ・六寸▶全長38.8cm 屋根幅24.5cm
- ・材質：真鍮製(本金メッキ・LED球付)
- ・底面にご芳名、お願い事をご記入致します。



奉安場所 本堂内、ご本尊お膝元

- ・総高31.8cm 横幅16.5cm 奥行12cm
- ・材質：米ヒバ
- ・御尊像の台座にご信徒のご芳名を淨書いたします。

お問い合わせ TEL: 0568-61-2583

詳しくは総受付までお越しください。

10月行事のご案内

日	月	火	水	木	金	土
9/27	9/28	9/29	9/30	10/1	10/2	10/3
			安心祈願日	ご縁日		学童席上揮毫大会
4	5	6	7	8	9	10
			安心祈願日			
11	12	13	14	15	16	17
			安心祈願日	ご縁日		
18	19	20	21	22	23	24
			安心祈願日	ご縁日		
25	26	27	28	29	30	31
			安心祈願日	ご縁日		

〈七五三まいり〉▶ 10/1～11/30

行事は中止または内容変更となる場合がございます。
ホームページ、お電話にてご確認ください。

〔対象〕 中高年の方
〔日時〕 毎週水曜日（但し一月中を除く）
7：00～17：30（随時受付）
〔場所〕 自動車祈祷殿
〔内容〕 自動車交通安全・災難消除ご祈祷
『祈交通安全の証』特別授与
〔ご祈祷料〕 3,500円・5,000円以上
*おひとりでも、ご夫婦、ご家族でもお参りいただけます。

自動車交通安全・災難消除

中高年のための

安心祈願日

毎週水曜日

“これからの人生を、穏やかに歩むために。”

穏やかな気持ちで日々を過ごされますように願いを込め、
『中高年のための安心祈願日』を設けました。

七月・八月
大護摩供修行者芳名

（順不同敬称略）

名古屋市 港トラックス 成田講
瑞穂市 丸門建設（株）
羽島市 丸門運輸（株）

各務原市 森（株）TEAM
丹羽郡 宇野 拓
岩倉市 水谷 誠
一宮市 工藤 穂
稲沢市 太田 孝
名古屋 中村 美
各務原市 柏木 桂
中津川市 本多電気 本多 孝司
伊勢市 小野 和
名古屋 丹羽郡 吉田 陽子
可児市 熊切 誠

七月・八月
銅板志納者芳名

（順不同敬称略）

名古屋 東近江市 滋賀丸門運輸（株）
名古屋 篠田 正樹
各務原市 井上メッキ工業（株）
碧南市 野呂 陽子
小牧市 ミロク工業（株）
小牧市 アビエーション
小牧市 アドヴァンザリー
丹羽郡 東川内 朋亮
江南市 眞和興業（株）
刈谷市 山田 楓美
名古屋 住友電設（株）
各務原市 通信システム事業部
愛西市 伊藤 彰浩
各務原市 奥田スチール（株）
奥田 貴大
七月・八月
自動車特別
ご祈祷修行者芳名
（順不同敬称略）
各務原市 HRG（株） 郁
名古屋 渡辺 郁
津島市 あいち健康クリニック 加古 伸雄

八月の登山講社

名古屋 名古屋成田講
港トラックス 成田講
山県市 成田山岐北月参講
◆索の会 名古屋成田講支部
岐阜月参講支部

成田山成福講
信貴山参拝

成田山成福講（先達Ⅱ青木一博氏）では七月十九日、恒例の信貴山・生駒山・三輪大社参拝旅行を実施いたしました。
一行は早朝五時に出発し、奈良県へ入り三輪明神や生駒山宝山寺を参拝後、信貴山へ到着いたしました。境内参拝後、朝護孫子寺本堂にて大般若のご祈祷を受け、成福院本堂にてお護摩ご祈祷を受けました。
菱木記

紙上書道展

小六 中久木 月海
【評】丁寧な筆使いですっきりとした作品。

小六 三輪 実里
【評】のびやかで力強い作品。

小五 清水 駿佑
【評】まとまりよく努力の作。

六年 予天報気
中久木 月海

六年 星銀座河
実里

五年 水川位の
清水 駿佑

編集室より

秋のお彼岸を迎え、先祖や亡き家族を偲び、静かに手を合わせる時間を持つことができました。法要では、ご遺族の皆様とともに諸精霊のご冥福を祈り、今日穏やかに過ごせるのも、先人たちの歩みがあってこそ改めて感じました。これからの感謝の心を忘れず、ご縁を大切にしたいと思っております。
片桐記

大型貨物自動車等の通行止めについて



車通行禁止区画

令和8年3月より
内田交差点～サンパーク
犬山交差点までの道路が
通行禁止区間となりました
皆様のご理解ご協力の程
お願いいたします